

学校教育目標 やさしく、たくましい子どもの育成(やさしく、たくましく)

**よく学ぶ よく遊ぶ 明るくあいさつ 黙って掃除**

“子ども、保護者、地域、教職員、みんなが誇りに思い、楽しいと思える学校づくり”

〒801-0833 門司区清滝5-3-21 TEL 331-1708 FAX 331-1709 校長 三栗谷 進



さわやかな秋風を感じるようになりました。保護者の皆様、お変わりありませんか。実り多い2学期に向けてスタートして、早くも一ヶ月が過ぎました。子ども達は、各教科、道徳や総合的な学習の時間などに真剣に取り組んでいます。学習に取り組むには、一年中で一番よい季節です。



あいさつ運動も道徳教育の一環だと思っています。学校全体で取り組み始めて、上級生が下級生にやさしく接する姿や元気よくあいさつする姿を多く目にするようになりました。子ども達の“心”の成長を実感しています。

混沌とする政治や殺伐とした雰囲気漂う現代の世の中、そんな中で学校には様々なことが求められています。学校が全てを担っているわけではありませんが、こんな時だからこそ心の教育が大切だと考えます。家庭でできる心の教育について、再度考えてみませんか。

当然のこととはいえ、子ども達の健やかな成長を願い、共に学び続ける教職員に感謝です。

**楽しかった自然教室**

9月20日(木)と21日(金)、5年生がもじ少年自然の家で自然教室を実施しました。小倉南区の高蔵小学校と合同実施でした。カメラ、肝試し、ウォークラリーなど、学校では体験できない活動を通して、友情を深め、自然を体いっぱい感じてきました。きっと、これからの学校生活の中で生かしてくれることでしょう。



**“心”が突る道徳教育へ**



道徳教育(心の教育)の大切さは今までもお伝えしてきました。道徳学習では“どんな資料を使って、どのように授業を構成しているか。授業のねらいはどこなのか。子どもからどんな発言を引きだそうか。”など、子どもが主役になれる授業づくりに努めています。

道徳学習では間違いがありません。資料に出てくる主人公の気持ちをしっかり考えたり、友達の考えを聞いたり、自分の考えを話したりすることに間違いはないのです。子ども達が一生懸命に考え、生き生きと参加できるような授業づくりに向けて、先生方は取り組んでいます。『授業』を中核に子どもの豊かな心を育てていくことが大切です。「子どもが主役となる道徳学習」は、口で言うほど簡単にはできないものではありません。

心を育てるのは道徳学習だけではありません。学校生活の様々な場面で、道徳教育が行われています。休み時間や掃除時間、放課後にも、先生方は子どもに目を向け、子どものよさや頑張りを見つけようとしています。もちろん、指導すべきことは厳しく指導します。学年の対外行事(6年陸上記録会、5年バスケット交流会、4年連合音楽会など)を通して、他の学年が応援メッセージを贈ったり、お礼のメッセージを返したりして、心の交流が広がり、深まります。

**10月のおもな学校行事**

日	曜	おもな学校行事など
1	月	安全点検日、教育実習(26日まで)
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	4年環境体験科、委員会活動
6	土	
7	日	
8	月	<b>体育の日</b>
9	火	視力測定1・2年
10	水	視力測定3・4年、木曜日の時間割と入れ替え
11	木	授業参観・人権講演会、水曜日の時間割と入れ替え
12	金	クラブ活動、視力測定5・6年
13	土	
14	日	
15	月	陸上記録会(6年:鞆ヶ谷グランド) 給食実習(19日まで)
16	火	
17	水	
18	木	就学時健康診断
19	金	クラブ活動、3年社会見学(山吹かまぼこ他)
20	土	
21	日	<b>校区体育祭</b>
22	月	陸上記録会予備日
23	火	6年こころの劇場
24	水	全校朝礼(4年連音発表・激励) 連合音楽会(4年:門司生涯学習センター)
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	学校開放週間(11/2まで)
30	火	
31	水	